



クラシックバレエ

■1部 成人の部■

- 第1位 埼玉県舞踊協会賞 柴田実樹
- 県知事賞・橘秋子賞・藤井公賞
- 位日本バレエ協会賞
- 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 佐藤優美
- 県議会賞
- 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 海老原詩織
- 県教育賞
- 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 門馬美沙希
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 山口浩輝
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 森川礼央
- 県文化団体連合会賞
- 朝日新聞社賞 小泉祐奈
- 埼玉新聞社賞 堀内璃子
- テレビ埼玉賞 深津安徳果
- 東京新聞賞 ソンタックリザンバ
- 毎日新聞社賞 北村香菜恵
- 読売新聞社賞 柳島皇瑠
- チャコット賞 吉岡詩音



クラシックバレエ 1部 (成人) 柴田実樹

■ジュニアの部■

- 第1位 埼玉県舞踊協会賞 濱 絢音
- 県知事賞・橘秋子賞・津田郁子賞
- 位日本バレエ協会賞
- 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 堀悠里花
- 県議会賞
- 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 鈴木優希
- 県教育賞
- 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 長谷川華
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 舟井唯真
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 根岸莉那
- 朝日新聞社賞 岡田紗綾
- 埼玉新聞社賞 根岸美風
- テレビ埼玉賞 今村夏乃
- 東京新聞賞 西澤ひかる
- 毎日新聞社賞 馬場花梨
- 読売新聞社賞 金田優美
- チャコット賞 山下 凜



クラシックバレエ ジュニアの部 濱 絢音

■2部 児童の部■

- 第1位 埼玉県舞踊協会賞 中島 耀
- 県知事賞・橘秋子賞・津田郁子賞
- 位日本バレエ協会賞
- 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 神野日菜
- 県議会賞
- 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 本多優衣子
- 県教育賞
- 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 島崎杏朱
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 落合花音
- 県文化団体連合会賞
- 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 宮澤ジャックリン
- 朝日新聞社賞 徳洲美羽
- 埼玉新聞社賞 永倉アキラ
- テレビ埼玉賞 大鼓 樹
- 東京新聞賞 中嶋珠生
- 毎日新聞社賞 鈴木彩夏
- 読売新聞社賞 境野華穂
- チャコット賞 上村翔子



クラシックバレエ 2部 (児童) 中島 耀

評 クラシックバレエ1部(成人) 山野博大

「クラシック・バレエ2部(成人) 山野博大」  
第49回目となる埼玉全国舞踊コンクールのクラシック・バレエ1部(成人) 決選出場者は41人だった。そのトップに立ったのは今村博明・山口ゆり子門下の柴田実樹。眠れる森の美女第一幕のローズ・アダジオのヴァリエーションを踊った。彼女は2010年、チャンプルウエストの『くるみ割り人形』公演でクララを踊っていた。このバレエでクララを踊るといことは、次世代のホープの証し。みごとに成長し、しっかりと安定した演技を示して並みいる俊英たちを抑え、第1位に。第2位の1は佐藤優美。彼女は、昨年のヨコハマ・ダンス・コンペティションで第1位、日本バレエ協会公演『コンツェリア』でディヴェルティスマンのソリストを、今年の日本バレエ協会埼玉ブロック公演において『海賊』の花園のシーンでメドレーを踊っている。本番の舞台を経験しているだけに、やはり見せ方一日の長がある。『エスメラルダ』のヴァリエーションで第2位の2に入った海老原詩織。『フ・バヤデー』のガムサツティのヴァリエーションで第3位の1に入った門馬美沙希も、テクニクの優秀さだけにとどまらないものをそれぞれ身につけていた。3位の2、3は共に男性。『ダイアナとアクティオン』の男性ヴァリエーションの山口浩輝、『フ・バヤデー』のソロールのヴァリエーションの森川礼央だ。どちらも見応えのある舞台をばきで、審査員の目を眩らせた。いずれどこかのバレエ団公演に登場して行く人材だ。

評 クラシックバレエジュニアの部 池野 恵

埼玉全国舞踊コンクールの出場者は、こういったことを面倒くさいと思わずにひとつひとつこなして、まっすぐに世界への道を突き進んでもらいたい。  
真夏の厳しい日差しが照り付ける7月、第49回埼玉全国舞踊コンクール2016が開かれた。  
ここ数年、各地で盛んにコンクールが開かれていて、影響が、とくに首都圏近郊でのコンクール参加者が減少傾向にあるように感じる。  
参加者の負担を考えると、地域ごとにコンクールが開催されることは歓迎すべき側面もあり、全国に広がったことで、舞踊そのものは以前よりも社会的な認知度が高まっているとも言える。そうした中で、49回という実績のあるコンクールは、各地で大賞実績のある参加者が集う、より大きな大会として全体のレベルが高く、彼らのステップアップを促す重要な役割を担っている。とくにジュニア部は年齢的に成長期にあたり、その時代の傾向とレベルがもっとも反映されていると言っても過言ではない。近年は、著しい体形の向上や音楽性の豊かさに伴って、能力次第で海外のバレエ団でも立派にプロフェッショナルとして通用する人材も現れている。  
決選を通過した参加者は、例年、しっかりと基礎を身につけることを目的

エッセイ

窪内 絹子

大学を卒業して、友人に連れられて若松先生のスタジオに遊びに行きました。その時、レッスンを見学していてもつまらないので郁子先生にレオタードをお借りして受けさせて頂きました。とても斬新で楽しかったと記憶しています。講義の様にモダンダンスについて、ダンスへの思いを話して下さいました。又、それが楽しくて興味を広げていきました。  
その後、その日に11月に公演をやるが出ないかと誘って下さり、つい調子に乗って、出る出る！と返事をした事から若松門下生となりました。埼玉県舞踊協会ともそこから関わらせて頂く事となります。  
その頃は、モダンの先生方やお弟子さんがクラシックの由井先生の作品を踊らせて頂いたり、クラシックの先生や生徒さんが藤井公先生や若松先生の作品に出させて頂いたり、慣れない身体の使い方やテクニクをマスターしようと必死で学びあっていたように感じ、とにかくダンスしている事が楽しくて楽しくて仕方なかった様に思います。今のように忙しい忙しい、という感覚があまりなくて踊りについてや作品についてじっくりと話をすることができるようなゆったりとした刻(とき)が流れていたように感じます。  
今は、目覚ましくダンステクニクも上がりそんな素晴らしいダンサー達が増えつつももっともっとダンスを楽しめる様な作品をたくさん作って欲しいと心から願っています。

評

クラシックバレエ2部(児童) 舞踊評論家 渡辺真弓

今回、クラシックバレエ2部(児童)には、26名が応募、170名が決選に進出。欠場の3名を除く167名を審査させて頂きました。  
2部の年齢は小学4年生から中学1年生。年齢の幅により技術や表現に差があるのは当然でしょう。その中で、自身の個性を生かした演出で実力を出し切れた人たちが結果的に入賞しました。どの出場者も全力を尽くす姿勢は変わりなく、真剣なまなこに感動を覚えます。  
上位入賞者はいずれも技量、踊った演出も違うので、甲乙付け難い出来でした。第1位の中島耀(エスメラルダ)、第2位の神野日菜(オーロラ第3幕)、第3位の鈴木優衣子(ライオンダ)の3名は、容姿、テクニク、表現力に恵まれ、傑出していました。

男子の決選出場は9名でしたが、残念ながら入賞者なしの結果に終わりました。これは総じて基礎訓練が足りない人が多かったからでしょう。けれどもコンクールはまだスタート地点。決して落ち込まず、次回への弾みとして、日々のレッスンの取り組みようにして下さい。  
コンクールの演技は、一瞬で終わってしましますが、バレエはこれだけで全てではありません。この先にも学ぶものは山ほどあります。先生の指導に耳を傾け、自分のよさを伸ばしていくようにすれば、きっと皆さんそれぞれの道が開けていくことでしょう。

STAGE1

第43回 ステージワン  
彩の国さいたま芸術劇場 小ホール  
2016年9月3日・4日

- ◎12/24(土) クリスマスコンサートVol.3
- ◎0800(6543)9816 和泉加留留
- ◎2017/2/16(木) Vol.29 『有科』
- ◎03(6905)2218 藤原照子
- ◎2017/3/26(日) 17:00
- ◎048(641)6575 島村睦美
- ◎2017/4/2(土) 15:00
- ◎048(541)0926 吉田久木子

ダンスセッション2017

日時/2017年2月5日(日)  
1st 開演 13:00 2nd 開演 17:00  
会場/彩の国さいたま芸術劇場 大ホール  
瀬山亜津咲・ファビアン プリオヴィル 振付作品  
『VENUS』(仮題)  
篠原聖一振付作品  
『Channel』  
『埼玉全国舞踊コンクール 創作舞踊部門 第1位作品披露』  
主催:埼玉県舞踊協会  
提携:彩の国さいたま芸術劇場  
後援:ドイツ連邦共和国大使館

協会員催し物ご案内  
2016年10月〜2017年4月  
川口市文化祭 第3回クラシックバレエの夕べ  
◎11/3(木祝) 17:30  
◎048(283)9587 大口静江  
第66回 間瀬バレエスタジオ発表会  
◎11/23(水祝)  
◎060(6200)6567 野田修平  
山本教子バレエスタジオ第23回発表会  
◎12/11(日) 『有科』  
◎048(852)3517 山本教子  
文月玲バレエスタジオ第16回発表会  
◎12/18(日)  
熊谷市文化創造館さくらめいと太陽のホール  
◎048(527)5445 文月 玲  
MAYBALLET STUDIO CONCERT Vol.17  
◎12/18(日) 15:00  
◎048(883)8407 クレア 鴻巣  
◎048(883)8407 原島マヤ

埼玉県舞踊協会が誇る、伸びゆく子どもたちによる活気溢れる楽しい舞台

## 第50回記念 バレエ・モダンダンス フェスティバル

日時/2017年3月19日(日) 開演16:30  
会場/川口リリアメアホール (JR川口駅下車1分)  
主催/埼玉県舞踊協会  
☆協会相互の交流と発展、未来に続く創造性豊かな公演を、共に目指していきましょう!

この数年、この芸術劇場小ホールという魅力的な空間を舞台に選んで挑戦を続けてきました。観客に囲まれる形のきびしい条件が、幸いにも作り手やダンサーの成長を引き出して質の高いダンスが生まれるようになってきました。アンケートでも空間の使い方の面白さを指摘する声が多く寄せられました。  
これからの、ダンスへの情熱を持って進みます。協会への協力ありがとうございました。 広報部 山本教子 笠原千珂子